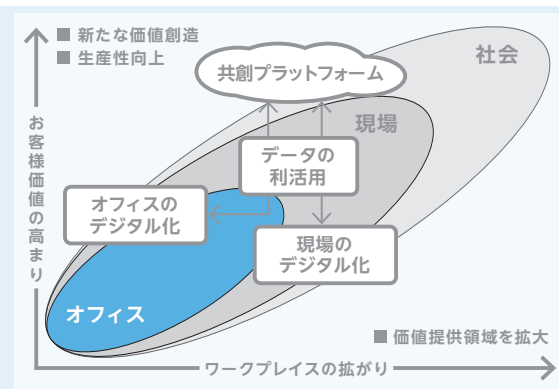


RDS リコーデジタルサービス

BUの役割

顧客接点をもつ強みを活かし、オフィスからリモート環境、さらに現場へと拡がるお客様のワークプレイスをデジタルの力でつなぎ、デジタルワークフローの構築と業務プロセス改善に貢献します。



BUプレジデントメッセージ

リコーデジタルサービスは日本、北米、欧州、アジア・パシフィック／中南米の4地域統括体制のもと、世界約200の国と地域で販売・サポートを展開しています。世界に広がる顧客接点力と、さまざまなアプリケーション、サービス、エッジデバイスを組み合わせてお届けできる“サービスインテグレーター”の強みを活かし、デジタル

サービスの拡充に取り組んでいます。お客様への価値提供領域を「最適なITインフラの構築」「ワークフローのデジタル化」「現場のデジタル化」「新しい働き方の実現」の4つの領域に定め、それらを支える共創プラットフォームRSI* (デバイスとアプリケーションを融合するクラウド基盤)の強化に注力しています。

お客様のワークプレイスのデジタルトランスフォーメーション(DX)化のニーズは、オフィスのみならず、リモートで働く環境、現場へと広がっています。こうした社会の変化を受け、近年はソフトウェアのグローバルベンダーであるDocuWareやAxon Ivyの買収、サイボウズとの業務提携、PFUの買収など、RSIをさらに進化させる投資も実行し、お客様の業務ワークフローのデジタル化に貢献できるよう、サービスの拡充を図っています。

リコーデジタルサービスの収益は世界中のお客様の成功の対価です。私たちは、あらゆるワークプレイスではたらく人の創造力を支えるデジタルサービスを提供し、たゆむことなくお客様の成功に貢献し続けることで、成長と収益性向上の同時実現を加速していきます。

* RSI RICOH Smart Integration

大山 晃

リコーデジタルサービスビジネスユニット プレジデント

CASE STUDY 01

ワークフローのデジタル化で企業価値向上 DocuWare

リコーは、2019年にCSP*ベンダーのDocuWare GmbHを買収しました。DocuWareは現在グローバル100カ国以上、1万5,000社を超えるお客様にサービスを提供しています。

そのうちの1社であるWSM Personal GmbHは、ドイツを拠点とする、中堅人材サービスプロバイダーです。中・東欧諸国から人材を採用し、主に製造業向けに人材派遣を請け負っています。

人材サービス業界では、雇用契約書、休暇申請書、給与明細書など、膨大な記録書類が作られます。WSM Personalでは、創業時からすべての書類を自社のファイルサーバーで管理していたものの、「いつでもどこでも素早く書類にアクセスできるようにしたい」というニーズから、2015年にクラウドベースの「DocuWare」を導入しました。現在システム内には8万件の書類が格納されています。

2020年からは「DocuWare」を核にして、複数の外部システムをつなぎ、ワークフローの自動化に取り組みました。例えば契約書のリモート署名です。まず、派遣社員の元へERP作成の雇用契約書が電子メールで送られます。その後、Validated ID S.Lが提供する電子署名サービスから、本人所有のスマートフォンへワンタイムパスワードがSMS送信されます。この二段階認証の仕組みにより、紙や人手を介することなく、異なる国の間でも、安全かつスピーディーに契約締結が行えるようになりました。

「DocuWare」の導入によって業務プロセスを進化させ続けているWSM Personalは、人材サービス業界において確固たる地位を築いています。

* Contents Service Platform



私たちはデジタル化により業務プロセスを大きく改善させていますが、その中で「DocuWare」が重要な役割を果たしています。リモートでの署名機能が組み込まれたことで、特に国をまたがる雇用契約の取り扱いが、より速やかに行えるようになりました。「DocuWare」を導入していなかったらより多くの管理スタッフが必要であったことに、疑いの余地はありません。

Markus Maier (マークス・メイアー) 氏

Managing Director, WSM Personal GmbH

CASE STUDY 02

リコーの働き方改革の実践事例をお客様へ スクラムアセット

スクラムアセットに含まれる「RICOH Smart Apps」は、Microsoft 365*に連携する業務アプリケーション群です。テレワークなど新しい働き方への適応が求められる中、実際にリコーグループの社内で行われているコミュニケーションの仕組みを商品化し、お客様に提供しています。

チームのスケジュール管理や業務報告など、離れていても社員同士が円滑にコミュニケーションするためのMicrosoft Teams®アプリ。ポータルや掲示板など、グループウェア機能を兼ね備えたSharePoint®アプリなどです。

導入されたお客様からは「業務効率が高まり、今までできなかった働き方に変わった」と好評です。

リコー日本では認定された約480名の「Microsoft®ソリューションエバンジェリスト」が、豊富なお客様サポート実績の知見を活かして、Microsoft®のクラウドを活用した付加価値提案を全国で推進しています。こうした一連の取り組みが評価され「マイクロソフトジャパン パートナー オブザ イヤー 2022」ではModern Workplace for SMBアワードを受賞しました。

これからも業務のデジタル化を実現する商品を開発し、お客様の事業成長に貢献します。

※ Microsoft 365、Microsoft Teams、SharePoint、Microsoftは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。



私たちは働き方を継続的にアップデートし、それを実現する仕組みを共創する「RICOH Smart Apps」を全国のお客様へ提案・提供しております。これからもリコー日本の多くのお客様と共にチームの働き方をデザインし続け、働きがいに貢献していきます。

高野 正太郎

リコー日本株式会社
ICT事業本部 ICT技術本部 DX統括室 推進グループ リーダー